



人と環境にやさしいトランジットモデル都市をめざして RACDA

第 261 号

2025/ 10

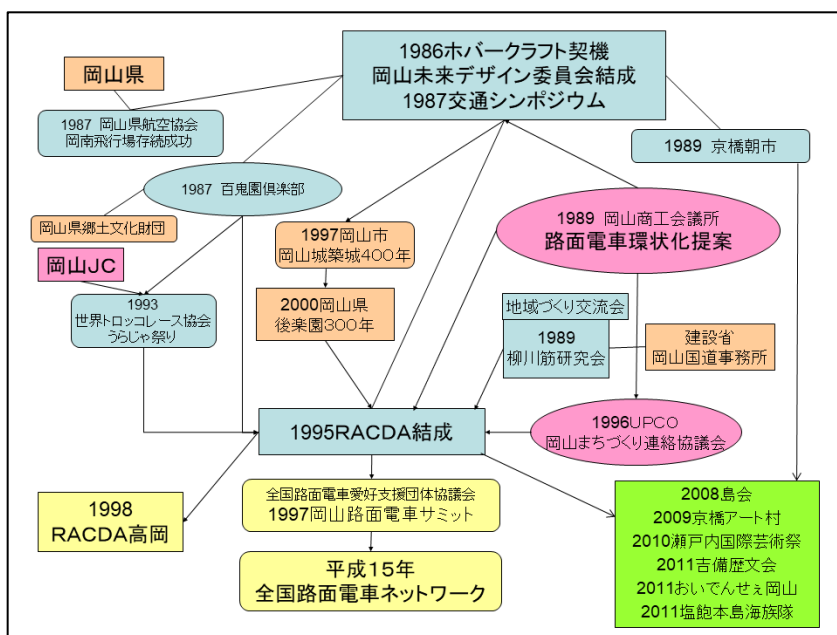
公共の交通ラクダ創立 30 周年 路面電車からまちづくりへ

■RACDAは1995年10月7日に「路面電車と都市の未来を考える会」として創立され、10月12日には広島第二回全国路面電車サミットに、路面電車支援団体の8番目の団体として参加した。この時期、路面電車廃止の流れは止まらず、一方で欧米ではLRT新設の事例が40にも及んでいた。この流れを日本にも作ろうと、岡山商工会議所は「都心1kmスクエア構想」で、岡山の路面電車の環状化を提案し、既に6年が経過していた。当時の会議所副会頭の福武總一郎さんは、やはり

財界だけの提案では実現できないと、市民団体・岡山未来デザイン委員会にRACDA設立を提案してきた。この頃岡山未来デザイン委員会では分科会的活動として、京橋朝市や内田百閒顕彰運動、岡南飛行場存続運動など、幅広い市民活動を展開しており、うらじゃではトロコレースを実施していた。

■1997年、RACDAは第三回路面電車サミットを岡山で開催。それまで事業者と路面電車愛好団体による50人ほどのサミットだったが、交通・環境・バリアフリー・まちづくりなどの幅広いジャンルの全国の市民団体、自治体・コンサル・ゼネコン・車両メーカー・学識・マスコミから学生まで広く参加者を募った。普及し始めたインターネットを使って、全国的な市民運動連合体を作ることができ、また建設省・運輸省の本省後援も頂いた。市民運動主催のイベントに本省後援というのは、当時異例の事だった。

■この年、RACDAはフランス・ストラスブールにLRT視察団を派遣し、これに広島電鉄の課長級実務者三人が参加した。運輸局長がRACDAの市民ツアーに参加するように呼び掛けたという。広島では当時、平和



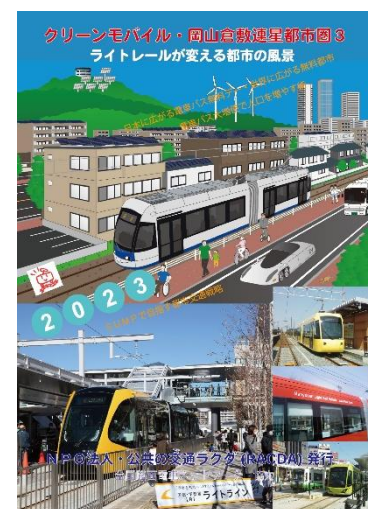
大通り地下鉄建設案が検討されていたが、これをきっかけとして広島市は路面電車活用に大きく舵を切り、今年8月の広島駅高架乗入れにつながっていく。さらにこの年、建設省は「路面電車走行空間改築事業」という補助制度を創設。道路財源を使った、渋滞対策としての路面電車活用に舵を切った。さらに同年、熊本では日本で初めて全低床路面電車が導入された。

■2002年、岡山での全低床電車 MOMO の導入に際して、低床電車導入補助制度ができた。電停改良は道路構造令を改正して、道路事業として実施できるようになった。これら全国の路面電車活用、LRT の建設には、我々市民団体連合の「全国路面電車ネットワーク」が表裏から支援し続ける体制が構築された。富山ライトレール、宇都宮ライトレールの新設、札幌路面電車環状化、豊橋・横川・高知・鹿児島・熊本・高岡・富山・福井、そして岡山の路面電車駅前乗入れ事業も、連携の賜物だ。

■特筆するべきは、岡山商工会議所の都心 1km スクエア構想は、いわゆる国交省の進める「コンパクト＆ネットワーク」の先駆けであったことだ。20 年先の少子高齢化が見通せる中で、過度に自動車と道路建設に依存する経済体制には限界があるので、欧州並みの土地利用規制政策と交通政策、文化政策をセットで考えるものだった。岡山は岡山駅から 8 方面に JR 線が伸び、バス路線も十分にあることから、大都市並みの公共交通利便性を確保することによって、都心にアメニティのインフラを集中させ、若い人々が楽しめる空間を創造するという意図だった。

■RACDA では LRT 推進を語る中で、「路面電車とまちづくり」を出版、また LRT 実現には駅からのフィーダー交通としてのバス網の整備が必要と考え、市民によるバスマップを制作開始し、2003 年全国バスマップサミットを初めて開催、以後全国で開催して 22 回となる。「バスマップの底力」も刊行、昨年は「バスマップハンドブック」も発行。また「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」を 2010 年岡山に誘致、これは環境省の後援を受けていた。RACDA は「全国路面電車ネットワーク」、国会「新交通システム推進議員連盟(略称・LRT 推進議連)」と連携して、2006 年地域公共交通活性化再生法、2013 年交通政策基本法の策定にも深く関わった。

■RACDA は地元岡山では様々なジャンルの市民団体と連携する「ローカルシンクタンク」であり、全国では「ネットワークシンクタンク」となっている。「RACDA の運動」では成熟した市民社会のあるべき姿を体現したいと思っている。ちなみに RACDA とは初代事務局長の佐野浩が考えた。英訳は、Rail & road transportation system, Amenity & Community Design Association。都市の未来には、地域社会の再構築とアメニティが必要だとしている。



NPO 法人公共の交通ラクダ(RACDA)

事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 1-1-15 禁酒会館 3F TEL&FAX 086-232-5502

E-mail: info@racda-okayama.org

URL: http://www.racda-okayama.org

RACDA

検索

